

# 生きがい教室 招き猫づくり～陶芸～

8月26日(水)に生きがい教室がありました。今回は、陶芸教室で室積の美土里陶房から藤井先生・山下先生にお越しいただきました。会場は、土を扱う関係で地域交流スペースで行いました。制作する物は、「招き猫」で見本の招き猫を参考にしながら、個性豊かな独自の「招き猫」が出来るようにと、土と向き合い真剣に制作をされていました。右手を挙げた猫や左手を挙げた猫、耳がとがった猫や耳が丸い猫、鯛を抱えた猫や小判を抱えた猫など、様々な猫がありました。完成した招き猫は、美土里陶房の焼きがまに入り約1ヶ月後には制作した作品が届きます。今年度の文化展には、26匹の招き猫が来場者をお迎えすると思います。招き猫効果で、きっとたくさんの方々に来られるのではないかと期待しています。



藤井優子 先生



山下紀子 先生



## 潮騒

発行

田布施町大字  
別府 1674-1麻里府公民館  
TEL・55-5237

## 麻里府防災広場が完成

「広報たぶせ9月11日号」でもお知らせがありましたが、国道を挟んで公民館の真向かいに防災広場が完成しました。大規模な災害が発生した際に、地域住民が早く安全に避難するための避難場所や、救助・応急復旧活動の拠点として活用するために整備された広場です。



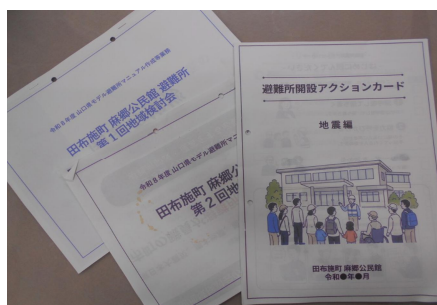
## 夢プラン座談会を実施

夢プラン座談会が9月5日（土）に行われました。先日地域内で活動されておられる方々へ夢プランのアンケートを実施しました。今回は、そのアンケートに協力していただいた団体・協議会の代表者と夢プラン編集部が集まっていただきました。17名の方々に参加をしていただき、自分たちの団体や協議会が年間にどのような活動をしているのかを紹介していただきました。同じ地域内で活動していてもそのような活動をしているのかと改めて知る機会となり、有益な座談会となりました。こうした集まりが定期的で開催されて、夢プラン実現に向けて様々な角度から具体的な取組が行われるとさらに発展していくと思われます。



## 避難所設営マニュアル作り

今年度も、地震による災害、大雨による河川の氾濫、土砂崩れ等々の被害が多く発生しています。南海トラフの地震もいつくるか分かりません。今後、町では地域住民による避難所設営ができるように各公民館単位でマニュアル作りを進める予定です。新しく避難所として開設される新公民館での開設手順や役割分担、各部屋の活用方法等を考慮しながら、作成していきたいと思えます。

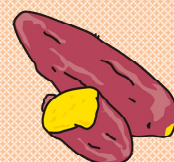


## ポータブル蓄電池を配備

災害時に活用できる「ポータブル蓄電池」を役場よりいただきました。1回満充電すると放電がほとんどなく1年間充電された状態を保ち、停電時に応急的に対応できます。また付属品にソーラーパネルがあり太陽光発電によっても蓄電することが出来ます。



## 【10月の行事予定】



- ・10月 1日（木）18：30～  
第1回文化展実行委員会
- ・10月 9日（金）9：00～  
花苗の移植

- ・10月 9日（金）18：30～  
社会教育部長会
- ・10月22日（木）18：30～  
第2回文化展実行委員会
- ・10月28日（水）10：00～  
生きがい教室